

3年 ファインアート科絵画専攻

卒業制作（1月）

担当教員 工藤礼二郎、室井公美子、山口藍、山本晶

受講アトリエ【801】

2025/09/02(火) -2026/01/16(金)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

各自のテーマに基づき卒業制作として100号の平面作品2点、もしくは高さ250cm、幅300cmの壁面に収まる平面作品1点を制作する。

授業スケジュール／計画

		指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
123	1月1日	木					
124	1月2日	金					
125	1月3日	土					
126	1月4日	日					
127	1月5日	月					
128	1月6日	火					
129	1月7日	水		制作		制作	始業日
130	1月8日	木		制作		制作	
131	1月9日	金		制作	○	講評	工藤、室井、山口、山本
132	1月10日	土		—		—	
133	1月11日	日					
134	1月12日	月				成人の日	
135	1月13日	火		—		—	
136	1月14日	水		制作		制作	
137	1月15日	木		制作		制作	
138	1月16日	金		制作		制作	
139	1月17日	土		—		—	
140	1月18日	日					
141	1月19日	月		—		—	
142	1月20日	火				卒制提出	
143	1月21日	水				卒制審査	
144	1月22日	木				作品撮影	
145	1月23日	金				作品撮影	

学習内容

1、2年次の絵画実習を通して学んだ技術と3年次前期で展開してきた自主制作を発展させ3年間の集大成としての卒業制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

卒業制作（12月）

担当教員 工藤礼二郎、室井公美子、山口藍、山本晶

受講アトリエ【801】

2025/09/02(火) -2026/01/16(金)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

各自のテーマに基づき卒業制作として100号の平面作品2点、もしくは高さ250cm、幅300cmの壁面に収まる平面作品1点を制作する。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
92	12月1日	月		—			—	
93	12月2日	火		制作		○	制作	山本
94	12月3日	水		制作			制作	
95	12月4日	木		制作			制作	
96	12月5日	金		制作			制作	
97	12月6日	土		—			—	
98	12月7日	日						
99	12月8日	月		—			—	
100	12月9日	火		制作		○	制作	山口
101	12月10日	水		制作			制作	
102	12月11日	木		制作			制作	
103	12月12日	金		制作		○	講評	工藤、室井、山口、山本
104	12月13日	土		—			—	
105	12月14日	日						
106	12月15日	月		12/15～1/6 冬季休暇（アトリエ解放12/29まで）				
107	12月16日	火						
108	12月17日	水						
109	12月18日	木						
110	12月19日	金						
111	12月20日	土						
112	12月21日	日						
113	12月22日	月						
114	12月23日	火						
115	12月24日	水						
116	12月25日	木						
117	12月26日	金						
118	12月27日	土						
119	12月28日	日						
120	12月29日	月						
121	12月30日	火						
122	12月31日	水						

学習内容

1、2年次の絵画実習を通して学んだ技術と3年次前期で展開してきた自主制作を発展させ3年間の集大成としての卒業制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

3年 FA・VD科共通

フリーランス 講座 (後期)

担当教員 専任教員・ゲスト講師

受講アトリエ [ギャラリープント,他]

2025/11/15(土) - 2025/12/6

毎土曜日 2限 11:00 - 12:30

授業内容

卒業後、フリーランスでのアーティスト活動を考えているファインの学生。また、就職した後も将来的に独立を考えているビジュアルの学生を対象とした授業です。

専任教員並びに現場のギャラリストやアーティスト、イラストレーターをゲストに迎え、プロフェッショナルとして生き抜いてゆく為に必要な知識の習得を目的とした授業です。

授業スケジュール/計画

			指導	AM (2限) 11:00 - 12:30	指導	PM	備考
1	11月15日	土	○	二つの仕事 - 会社員と作家		各専攻実技カリキュラム	版画家 青山パッケージセンター 久後 育大
2	11月22日	土	○	職業としてのイラストレーター		各専攻実技カリキュラム	イラストレーター SAAYA MASAKI
3	11月29日	土	○	画家の歩み		各専攻実技カリキュラム	画家 山内 康嗣
4	12月6日	土	○	アーティストにとっての税金・確定申告		各専攻実技カリキュラム	工藤 礼二郎

学習目標

基本的に座学形式での授業となります。

- 各回それぞれの授業テーマについてやゲスト講師を各自であらかじめ調べておきましょう。
- 自分のポートフォリオがあれば持参しておくことが望ましい。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

評価方法

卒業制作（11月）

担当教員 工藤礼二郎、室井公美子、山口藍、山本晶

受講アトリエ【801】

2025/09/02(火) -2026/01/16(金)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

各自のテーマに基づき卒業制作として100号の平面作品2点、もしくは高さ250cm、幅300cmの壁面に収まる平面作品1点を制作する。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
62	11月1日	土		—			—	
63	11月2日	日						
64	11月3日	月		—			—	
65	11月4日	火		制作	○		制作	山本
66	11月5日	水		制作			制作	
67	11月6日	木		制作			制作	
68	11月7日	金		制作			制作	
69	11月8日	土		—			—	
70	11月9日	日						
71	11月10日	月		—			—	
72	11月11日	火		制作	○		制作	山本
73	11月12日	水		制作			制作	
74	11月13日	木		制作			制作	
75	11月14日	金		制作	○		講評	工藤、室井、山口、山本
76	11月15日	土		—			—	
77	11月16日	日						
78	11月17日	月		—			—	
79	11月18日	火		制作			制作	
80	11月19日	水		制作			制作	
81	11月20日	木		制作			制作	
82	11月21日	金		制作			制作	
83	11月22日	土		—			—	
84	11月23日	日		勤労感謝の日				
85	11月24日	月		振替休日				
86	11月25日	火		制作			制作	
87	11月26日	水		制作			制作	
88	11月27日	木		制作	○		制作	山口
89	11月28日	金		制作			制作	
90	11月29日	土		—			—	
91	11月30日	日						

学習内容

1、2年次の絵画実習を通して学んだ技術と3年次前期で展開してきた自主制作を発展させ3年間の集大成としての卒業制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

卒業制作

担当教員 工藤礼二郎、室井公美子、山口藍、山本晶

受講アトリエ【801】

2025/09/02(火) -2026/01/16(金)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

各自のテーマに基づき卒業制作として100号の平面作品2点、もしくは高さ250cm、幅300cmの壁面に収まる平面作品1点を制作する。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
31	10月1日	水		制作			制作	
32	10月2日	木		制作	○		制作	山口
33	10月3日	金		制作			制作	
34	10月4日	土		—			—	
35	10月5日	日						
36	10月6日	月		—			—	
37	10月7日	火		制作	○		制作	山本
38	10月8日	水		制作			制作	
39	10月9日	木		制作			制作	
40	10月10日	金		制作			制作	
41	10月11日	土		—			—	
42	10月12日	日						
43	10月13日	月		スポーツの日				
44	10月14日	火		制作			制作	
45	10月15日	水		制作			制作	
46	10月16日	木		制作	○		制作	山口
47	10月17日	金		制作			制作	
48	10月18日	土		—			—	
49	10月19日	日						
50	10月20日	月		—			—	
51	10月21日	火		制作	○		制作	山本
52	10月22日	水		制作			制作	
53	10月23日	木		制作			制作	
54	10月24日	金		制作			制作	
55	10月25日	土		—			—	
56	10月26日	日						
57	10月27日	月		—			—	
58	10月28日	火		制作			制作	
59	10月29日	水		制作			制作	
60	10月30日	木		制作	○		制作	山口
61	10月31日	金		制作			制作	

学習内容

1、2年次の絵画実習を通して学んだ技術と3年次前期で展開してきた自主制作を発展させ3年間の集大成としての卒業制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

卒業制作

担当教員 工藤礼二郎、室井公美子、山口藍、山本晶

受講アトリエ【801】

2025/09/02(火) -2026/01/16(金)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

各自のテーマに基づき卒業制作として100号の平面作品2点、もしくは高さ250cm、幅300cmの壁面に収まる平面作品1点を制作する。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	9月1日	月		—			—	
2	9月2日	火		制作	<input type="radio"/>	ガイダンス		
3	9月3日	水		制作		制作		
4	9月4日	木		制作	<input type="radio"/>	制作	山口	
5	9月5日	金		制作		制作		
6	9月6日	土		—		—		
7	9月7日	日						
8	9月8日	月		—		—		
9	9月9日	火		制作	<input type="radio"/>	制作	山本	
10	9月10日	水			創形祭準備			
11	9月11日	木			↓			
12	9月12日	金			↓			
13	9月13日	土			創形祭			
14	9月14日	日			創形祭			
15	9月15日	月			敬老の日			
16	9月16日	火		制作		制作		
17	9月17日	水		制作		制作		
18	9月18日	木		制作		制作		
19	9月19日	金		制作		制作		
20	9月20日	土		—		—		
21	9月21日	日						
22	9月22日	月		—		—		
23	9月23日	火			秋分の日			
24	9月24日	水		制作	<input type="radio"/>	制作	山口	
25	9月25日	木		制作		制作		
26	9月26日	金		制作		制作		
27	9月27日	土		—		—		
28	9月28日	日						
29	9月29日	月		—		—		
30	9月30日	火		制作		制作		

学習内容

1、2年次の絵画実習を通して学んだ技術と3年次前期で展開してきた自主制作を発展させ3年間の集大成としての卒業制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法

3年 FA・VD科共通

フリーランス 講座（前期）

担当教員 鈴木吐志哉・室井久美子・工藤礼二郎・他ゲスト講師

受講アトリエ [ギャラリープント,他]

2025/06/14(土) - 2025/07/12

毎土曜日 2限 11:00 - 12:30

授業内容

卒業後、フリーランスでのアーティスト活動を考えているファインの学生。また、就職した後も将来的に独立を考えているビジュアルの学生を対象とした授業です。

専任教員並びに現場のギャラリストやアーティスト、イラストレーターをゲストに迎え、プロフェッショナルとして生き抜いてゆく為に必要な知識の習得を目的とした授業です。

授業スケジュール／計画

			指導	AM (2限) 11:00 - 12:30	指導	PM	備考
1	6月14日	土	○	「アーティストインレジデンス」 ・アーティストインレジデンスプログラムの仕組み・様々なレジデンス・社会との繋がり・助成金		実技カリキュラム	鈴木 吐志哉
3	6月21日	土	○	「アーティストとして生きる」 制作と生活		実技カリキュラム	現代美術作家 植田 爭介
4	6月28日	土	○	「ギャラリーで発表すること」 ・ギャラリーの仕組み・展覧会までの道のり・企画とレンタル・作品の売買		実技カリキュラム	jinenギャラリー オーナー かんの 自然
5	7月5日	土	○	イラストレーター勝倉大和の仕事と現場		実技カリキュラム	イラストレーター 勝倉 大和
6	7月12日	土	○	「コンクールへの出品」 ・様々なコンクールの紹介 ・公募展とコンクール・海外のコンクール		実技カリキュラム	室井 久美子 鈴木 吐志哉

学習目標

基本的に座学形式での授業となります。

- 各回それぞれの授業テーマについてやゲスト講師を各自であらかじめ調べておきましょう。
- 自分のポートフォリオがあれば持参しておくことが望ましい。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

評価方法

アーティストブック

担当教員 山本晶

受講アトリエ 【801】

2025/04/22(火)-07/08(火)

13:30-16:30

授業内容

一枚の絵画ではなく、一冊という形式で、あるいはそもそも「本」という形式を利用して自身の世界観を表現したものをアーティストブックといいます。どんな表現を自分は好きなのか、2年間に発見した興味やこれから試してみたい表現など、ワークショップ形式で実験を通じて一冊の本を作ります。

授業スケジュール／計画

			指導	3限・4限	準備・内容
1	4月22日	火	○	オリエンテーションと製本	
2	5月20日	火	○	地図帳を作る	20日までに地図で表したい場所の候補を複数選び その資料（地図や写真、切り抜きなど）を持ってくる 例：育った場所、思い出の場所、架空の街など自由
3	5月27日	火	○		制作
4	6月3日	火	○		地図を入れる箱作り 箱のための素材：厚紙や段ボールなど、既製品のアクリルボックスなどでも自由
5	6月11日	水	○	アーティストブック	内容・ストーリーを考える (今までの作品やドローイング新しい作品やドローイングを集めてどんな構成にするかを考える)
6	6月18日	水	○		集める／編集をする (必要な作品とそうでないものなどを選り分ける)
7	6月25日	水	○		制作
8	7月2日	水	○		一冊の本に綴じる（綴じ方自由）
9	7月8日	火	○	講評会	

学習目標

気になっている表現方法や、新しく取り組みたい表現方法など、あるいは「アートの現場」のギャラリー巡りで興味を持った表現方法など、積極的に取り組めるようにする。

さまざまな表現を実際に取り組むため、画材や素材を研究し、自分に合った表現方法・描き方を探る。

予習・準備物

2回に分けて2つの表現方法を行います。各回準備物が変わります。基本的には水性絵具、画用紙のスケッチブック、いつも使っている道具一式をアトリエに準備しておいてください。

注意事項

評価方法

授業態度・作品

ステイトメント

担当教員 工藤礼二郎

受講アトリエ 【501】

2025/04/16(水)- 07/02(水)

11:00-12:30

授業内容

各自の制作テーマに沿ったステイトメントを7月の郊外展に向けて確立する。またそれらを元にポートフォリオの充実を図る。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月16日	水	○	— / 制作				
2	5月7日	水	○	— / 制作				
3	5月21日	水	○	— / 制作				
4	6月4日	水	○	— / 制作				
5	6月18日	水	○	— / 制作				
6	7月2日	水	○	— / 制作				

学習目標

ステイトメントの確立により、自らの作品の方向性を簡潔かつ明確に言語化し、第三者の作品理解を深めることを目的とする。

予習・準備物

注意事項

評価方法

アートの現場

担当教員 山口藍

受講アトリエ 【801】

2025/04/17(木)- 07/03(木)

13:30-16:30

授業内容

授業期間に開催されている展覧会を実際に巡り関係者に話を伺い、それぞれ考察した内容を発表し互いの意見を尊重しつつ作家の意図することを紐解いていく。同時に各自が今後予定している校内外での展示に繋がるよう、作品のみならず展示空間を構成する意識を持って臨む。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月17日	木					指導日	
2	4月24日	木					指導日	
3	5月22日	木		指導日（教室）			指導日（ギャラリー巡り）	
4	5月29日	木					指導日	
5	6月5日	木					指導日	
6	6月12日	木					指導日	
7	6月19日	木					指導日	
8	6月26日	木					指導日	
9	7月3日	木					講評会	

学習目標

可能な限り多様なギャラリーを巡り、作家やギャラリースタッフなど現場での様々な視点を自分なりに解析し、社会における美術の在り方を積極的に考察しながら自分の作品の核心を探る。

予習・準備物

予めアートフェア東京に出展しているようなギャラリーの名前などは把握しておきましょう。どのような作家を取り扱っているのかも知っておくと良いでしょう。またそれらの中で、授業期間中に開催されている展覧会もチェックし、観たい展覧会があれば初回授業に提案してください。筆記用具など、考察に必要と思えるものをそれぞれ準備してください。

注意事項

ギャラリー訪問日は開廊状況に応じて授業を午後に変更する場合があります。

評価方法

授業態度及びレポート提出

絵画総合研究

担当教員 工藤礼二郎、室井公美子、山本晶

受講アトリエ [801]

2025/04/09(水)-07/12(土)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

思いつきからワクワクする表現へどうやって繋げればいいのか。9:20に集まって今日（こんにち）の美術について簡単なレクチャーがあります。それを聞いてからの制作となります。個人の視点がどのように表現方法につながるのか。個人の内側にある発想が公共空間に置かれた時にどのように映るのか。演習を通して体験します。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水	○	—	オリエンテーション			※工藤・室井
2	4月10日	木						
3	4月11日	金						
4	4月12日	土		—	—		—	
5	4月13日	日						
6	4月14日	月						
7	4月15日	火						
8	4月16日	水			ステイトメント			
9	4月17日	木					アートの現場	
10	4月18日	金						
11	4月19日	土		—	—		—	
12	4月20日	日						
13	4月21日	月						
14	4月22日	火					アーティストブック	
15	4月23日	水						
16	4月24日	木					アートの現場	
17	4月25日	金						
18	4月26日	土		—	—		—	
19	4月27日	日						
20	4月28日	月			新入生の日			
21	4月29日	火						
22	4月30日	水						
23	5月1日	木						
24	5月2日	金						
25	5月3日	土						
26	5月4日	日						
27	5月5日	月						
28	5月6日	火						
29	5月7日	水			ステイトメント			
30	5月8日	木					アートの現場	
31	5月9日	金						
32	5月10日	土		—	—		—	
33	5月11日	日						
34	5月12日	月			健康診断			
35	5月13日	火			古美術研修旅行			
36	5月14日	水			↓			
37	5月15日	木			↓			
38	5月16日	金			↓			
39	5月17日	土		—	—		—	
40	5月18日	日						
41	5月19日	月						
42	5月20日	火					アーティストブック	
43	5月21日	水			ステイトメント			

44	5月22日	木			アートの現場	
45	5月23日	金				
46	5月24日	土	—	—	—	
47	5月25日	日				
48	5月26日	月				
49	5月27日	火			アーティストブック	
50	5月28日	水				
51	5月29日	木			アートの現場	
52	5月30日	金				
53	5月31日	土	—	—	—	
54	6月1日	日				
55	6月2日	月				
56	6月3日	火			アーティストブック	
57	6月4日	水		ステイトメント		
58	6月5日	木			アートの現場	
59	6月6日	金				
60	6月7日	土	—	—	—	
61	6月8日	日				
62	6月9日	月				
63	6月10日	火			アーティストブック	
64	6月11日	水				
65	6月12日	木			アートの現場	
66	6月13日	金				
67	6月14日	土	—	—	—	
68	6月15日	日				
69	6月16日	月				
70	6月17日	火			アーティストブック	
71	6月18日	水		ステイトメント		
72	6月19日	木			アートの現場	
73	6月20日	金			講評	工藤/室井/山本
74	6月21日	土	—	—	—	
75	6月22日	日				
76	6月23日	月				
77	6月24日	火			アーティストブック	
78	6月25日	水				
79	6月26日	木			アートの現場	
80	6月27日	金				
81	6月28日	土	—	—	—	
82	6月29日	日				
83	6月30日	月				
84	7月1日	火			アーティストブック	
85	7月2日	水		ステイトメント		
86	7月3日	木			アートの現場	
87	7月4日	金				
88	7月5日	土	—	—	—	
89	7月6日	日				
90	7月7日	月				
91	7月8日	火			アーティストブック	
92	7月9日	水				
93	7月10日	木				
94	7月11日	金				
95	7月12日	土	—	—	—	

学習内容

2年次に行ってきた実習・演習を通して摸索してきた各自のテーマを大作制作に繋げるべく、表現形式や支持体、描画材料など総合的に検証し9月の校外展のための作品制作を行う。

予習・準備物

注意事項

評価方法